



ゲームデザイナーズ大賞 2018

『Gorogoa』

(Annapurna Interactive)

プラットフォーム : Nintendo Switch / Xbox One / iOS / Android OS / PC



一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会

「日本ゲーム大賞 2018 (JGA2018)」(主催:一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、略称:CESA、会長:早川英樹)は、『Gorogoa』(Annapurna Interactive)を2018年度の「ゲームデザイナーズ大賞」に決定しました。

ゲームデザイナーズ大賞の審査員長である桜井政博氏(有限会社ソラ代表)からの受賞理由です:

『Gorogoa』は、絵の階層(レイヤー)を動かし、並べたり重ねたりして進めるパズルゲームです。話を聞くだけでは昔からあるゲームのように思えるのですが、アートの素晴らしさ、奇想天外な解法、テキストが一切表示されないのに謎めているストーリー運びや見せ方など、このソフトにしかない美点が詰まっています。

ゲームデザイナーズ大賞は、独創性を最重要視して決める賞です。しかし、作品が知られていなければ、投票されることもありません。

この『Gorogoa』は、遊んだ人は決して多くないであろうと思います。しかし、複数人の審査員がプレイしており、また票を多く与え、得票数としても、支持者数としても、今年度の一位に輝きました。確かにこの作品は、他に例を見ません。



今年のゲームデザイナーズ大賞は、日本を代表する10名のトップクリエイターが、プロの視点から「独創性」や「斬新性」などの評価軸で受賞作品を選出しました。今後のゲーム産業の発展のための一つの指標として、創造性豊かな作品を今後も選出する予定です。来年の「ゲームデザイナーズ大賞2019」を是非ご期待ください。

「ゲームデザイナーズ大賞 2018」審査員 (敬称略、五十音順)

審査員名	代表作	所属・肩書き
飯田 和敏	アクアノートの休日 / アナグラのうた-消えた博士と残された装置-	立命館大学 映像学部教授
イシジロウ	タイムトラベラーズ / 428 ~封鎖された渋谷で~ / 3年B組金八先生 伝説の教壇に立て!	(株)ストーリーテリング代表
上田 文人	I C O / ワンダと巨像 / 人喰いの大鷲トリコ	ゲームデザイナー
小川 陽二郎	ソニックと秘密のリング / クロヒョウ シリーズ / クロノ プリゲート	エヌ・シー・ジャパン(株) 開発統括本部長 LIONSHIP STUDIO 代表
神谷 英樹	Viewtiful Joe / 大神 / BAYONETTA (ベヨネッタ) / The Wonderful 101	プラチナゲームズ(株) 取締役 / ゲームデザイナー
小高 和剛	ダンガンロンパ シリーズ	ゲームデザイナー / シナリオライター
桜井 政博	大乱闘スマッシュブラザーズ シリーズ / 星のカービィ	(株)ソラ
巧 舟	逆転裁判 / ゴーストリック / 大逆転裁判	(株)カブコン
外山 圭一郎	SIREN シリーズ / GRAVITY DAZE シリーズ	(株)ソニー・インタラクティブエンタテインメント
宮崎 英高	アーマード・コア4 シリーズ / Demon's Souls / ダークソウル / Bloodborne	(株)フロム・ソフトウェア

公式サイト: <http://awards.cesa.or.jp/> ログ・受賞マーク: <http://awards.cesa.or.jp/overview/index.html>

【日本ゲーム大賞に関するお問い合わせ先】

◆9月23日(日)まで:「東京ゲームショウ2018 プレスルーム」TEL:043-296-4308

◆9月25日(火)以降:「日本ゲーム大賞事務局(CESA事務局内)」TEL:03-6302-0466/FAX:03-6302-0968

e-mail: awards@cesa.or.jp